

私どもは、肝臓病の患者会です。

肝炎ウイルスに感染していると、本当に多くの方が肝硬変、肝がんを発症します。治療法は進歩してきましたが、肝がんを手術などで取り去っても、肝炎ウイルスのために再発を繰り返します。重度の肝硬変に至ります。

「繰り返す」、これが肝炎ウイルスの特徴です。

統計で見ると、宇治市の肝臓病での死者は一昨年72人でした。死亡率は38.1。肝がんの死亡率は、がんの中で第4位です。

肝がん、肝硬変の治療は限りなく続きます。高額の治療費が必要です。

肝移植などは、受けるのも難しく、ばく大な治療費が必要な場合も多いのです。

国の医療行政の誤りで感染した医原病、ウイルス性肝炎です。

医原病の患者が治療を続け、生活できるよう、私たちの願いを国に届けてください。

京都肝炎友の会

山副 スヘノ